社会資本総合整備計画　　社会資本整備総合交付金

平成31年01月21日

計画の名称	公共交通を基軸としたまちづくり（第２期）		
計画の期間	平成３１年度　～　令和０５年度　(5年間)	重点配分対象の該当	
交付対象	熊本市		
計画の目標	本市においてはこれまでの拡散型都市構造から地域拠点を中心とした集約型都市構造への転換を図っていくこととしている。 そのために公共交通の利用促進による人と環境に優しい交通の実現や、安全で快適なまちづくりによる地区の活性化を目指し、公共交通や駅等の周辺整備等を行うことで、地域生活圏が相互に連携した多核連携型の都市構造をめざすこととしている。 このような都市構造の実現に向け、誰もが安全で快適に移動できる公共交通体系の確立や都市機能の維持・確保を推進し、長期的な都市活力や魅力の維持を図る。		

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	2,629	A	2,627	B	0	C	2	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0.07	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H29実績	R3末	R5末
1	公共交通利用者数を53,088千人/年（H29実績）から56,283千人/年（R5末）に増加			
	熊本都市圏における公共交通（鉄道、軌道、バス）利用者数を測定する。	53088千人/年	55356千人/年	56283千人/年
2	市電利用者数を11,094千人/年（H29実績）からを11,401千人/年（R5末）に増加			
	熊本市電の利用者数を測定する。	11094千人/年	11301千人/年	11401千人/年
3	居住誘導区域内の人口密度を61人/ha（H29実績）から61人/ha（R5末）に維持			
	居住誘導区域内の人口密度を測定する。	61人/ha	61人/ha	61人/ha
4	交通結節点における駐輪場利用台数を4,942台/日（H29実績）からを5,620台/日（R5末）に増加			
	交通結節点における駐輪場利用台数を測定する	4942台/日	5590台/日	5620台/日
5	熊本市域における交通事故死傷者数を3,484人/年（H29実績）から3,200人/年（R5末）に減少			
	年間交通事故死傷者数を調査する	3484人/年	3300人/年	3200人/年

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

案件番号：

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） H31	R02	R03	R04	R05	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	都市交通	一般	熊本市	直接	熊本市	－	－	熊本市一円地区都市交通システム整備事業	自転車駐輪場整備	熊本市	■	■	■	■	■	76		－
	A13-002	都市交通	一般	熊本市	直接	熊本市	－	－	市電沿線地区都市交通システム整備事業	電停改良（バリアフリー化）、軌道敷緑化、電停上屋設置	熊本市	■	■	■	■	■	1,619		－
	A13-003	都市交通	一般	熊本市	直接	熊本市	－	－	市電延伸地区都市交通システム整備事業	市電（路面電車）延伸　L=約１．５ｋｍ	熊本市					■	630	1.2	－
	A13-004	都市交通	一般	熊本市	直接	熊本市	－	－	植木駅周辺地区都市交通システム整備事業	植木駅周辺整備（ロータリー等）：約960m2等	熊本市	■	■				128	1.2	－
	A13-005	都市交通	一般	熊本市	直接	熊本市	－	－	中心市街地地区都市交通システム整備事業	駐車場整備計画作成等	熊本市	■	■	■	■	■	63		－
											小計						2,516		
道路事業	A01-006	街路	一般	熊本市	直接	熊本市	S街路	改築	（都）水前寺秋津線ほか２線	現道拡幅　L=約１．５ｋｍ	熊本市					■	111	1.2	－

案件番号：

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） H31	R02	R03	R04	R05	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											小計						111		
											合計						2,627		

案件番号：

C 効果促進事業

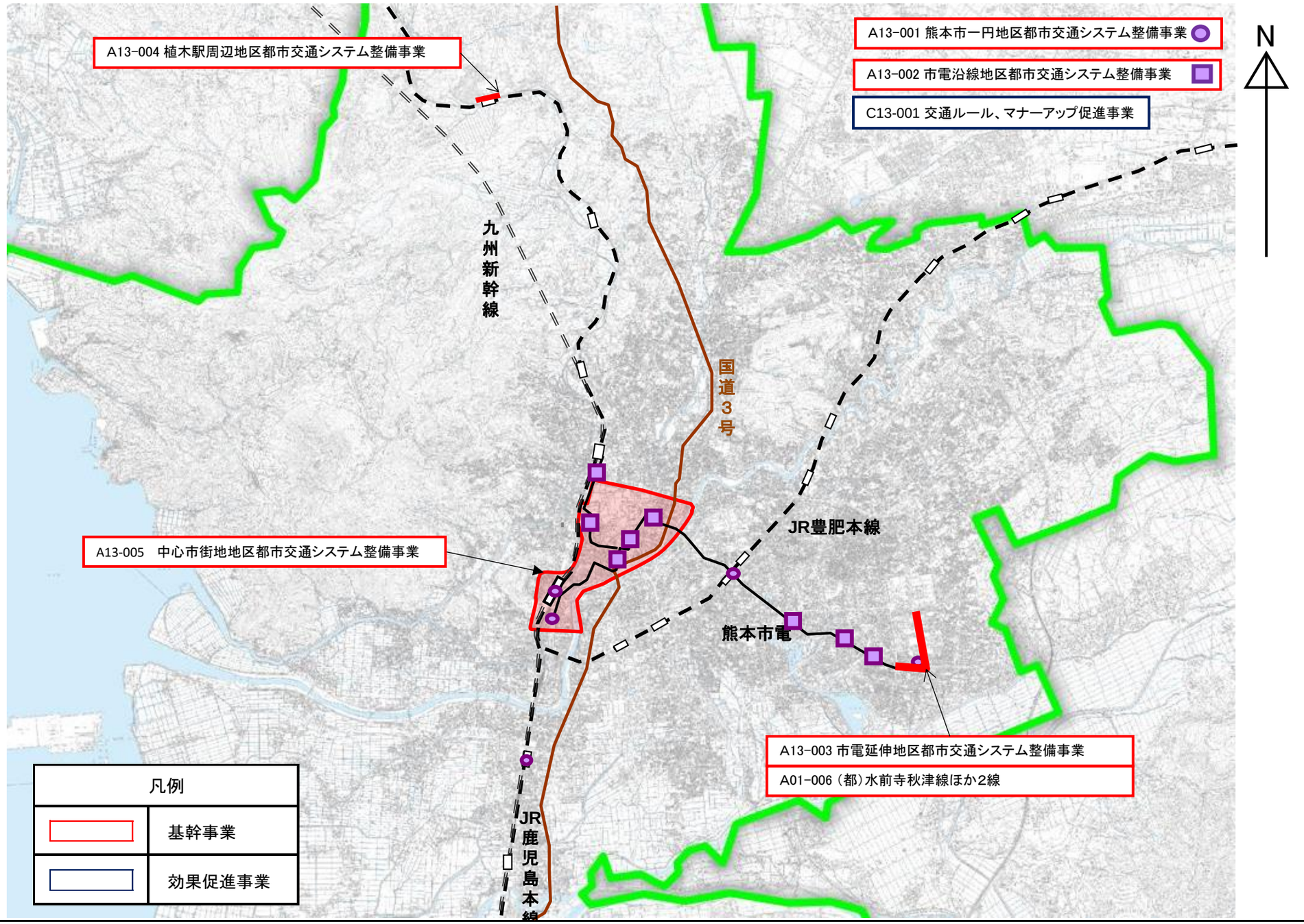
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） H31	R02	R03	R04	R05	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	C13-001	都市交通	一般	熊本市	直接	熊本市	－	－	交通ルール・マナーアップ促進事業	自転車交通安全啓発教育	熊本市	■	■	■	■	■	2		－
		熊本市一円地区都市交通システム整備事業と一体的に事業を行うことにより、自転車安全利用促進を図る。																	
											小計						2		
											合計						2		

案件番号：

交付金の執行状況

（単位：百万円）

	H31	R02	R03	R04	R05
配分額（a）	520	392	111	139	91
計画別流用増△減額（b）	0	0	0	0	0
交付額（c=a+b）	520	392	111	139	91
前年度からの繰越額（d）	0	326	322	8	107
支払済額（e）	194	387	425	40	198
翌年度繰越額（f）	326	322	8	107	0
うち未契約繰越額(g)	58	279	0	59	0
不用額（h = c+d-e-f）	0	9	0	0	0
未契約繰越率+不用率（i = (g+h)/(c+d))%	11.15	40.11	0	40.13	0
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	関係機関との協議に時間を要したため、未契約繰越となった。	関係機関との協議に時間を要したため、未契約繰越となった。		関係機関との協議に時間を要したため、未契約繰越となった。	

参考図面（社会資本整備総合交付金）

計画の名称	公共交通を基軸としたまちづくり（第2期）		
計画の期間	平成31年度　～　令和05年度　（5年間）	交付対象	熊本市